

主の回復の目標——一人の新しい人を生み出す		
第4週 一人の新しい人のために、キリストをわたしたちの命、わたしたちのパーソンとして経験する		
標 語		
主の回復の目標は、一人の新しい人(団体の、宇宙的な人)を生み出して、神の永遠の定められた御旨を完成することです。		
一人の新しい人の実際的な出現に対するかぎ(古い人を脱ぎ捨て、新しい人を着ることは、わたしたちの思いの霊の中で新しくされることです。		
わたしたちは一人の新しい人の団体の生活のために、キリストをわたしたちのパーソンとして、すべての事でキリストの中へと成長し込み、イエスにあるあの実際にしたがってキリストを学ぶ必要があります。		
わたしたちがうまずたゆまず祈ることを通して、キリストの平安によって支配され、そしてキリストの言を住ませるとき、主はわたしたちに浸透し、わたしたちをご自身で置き換えます。ついにわたしたちの天然の区別はすべて除かれ、わたしたちは実際において新しい人となります。		
第1日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	コロサイ 3:1-2 こういうわけで、もしあなたがたがキリストと共に復活させられたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストがいて、神の右に座しておられます。あなたがたの思いを、地にあるものではなく、上にあるものに置きなさい。
	昼 <input type="checkbox"/>	
第2日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
第2日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	コロサイ 3:3-4 なぜなら、あなたがたは死んだのであり、あなたがたの命は、キリストと共に神の中に隠されているからです。わたしたちの命なるキリストが現される時、あなたがたも、彼と共に栄光のうちに現されます。
	昼 <input type="checkbox"/>	
第2日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ヘブル 8:1 ……わたしたちにはそのような大祭司がおられ、彼は天で威光ある方の座の右に着き。	第5日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ローマ 5:10 というのは、わたしたちが敵であった時に、神の御子の死を通して神に和解させられたからには、和解させられている今、さらにいっそう彼の命の中で救われるからです。
	昼 <input type="checkbox"/>	7:25 こういうわけで、彼を通して神に進み出る者たちを、彼は極みまで救うことができます。なぜなら、彼はいつも生きていて、彼らのためにとりなしておられるからです。		昼 <input type="checkbox"/>	12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるかを、あなたがたがわきまえるようになるためです。
第3日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		第5日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	5 わたしたちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。
	夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	コロサイ 4:2 うまずたゆまず祈り、感謝しつつ祈りの中で目を覚ましていなさい。		夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
第4日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ヘブル 2:10 ……多くの子たちを栄光へ導き入れるのに、彼らの救いの創始者を、苦難を通して成就されるのは、彼にふさわしいことでした。	第6日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ローマ 8:29-30 なぜなら、神はあらかじめ知っておられた者たちを、御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定められたからです。……そして神はあらかじめ定めた者たちを、さらに召し、そして召した者たちを、さらに義とし、そして義とした者たちを、さらに栄光化されました。
	昼 <input type="checkbox"/>	啓 2:17 耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者には、あの隠されたマナを与えよう。また白い石を与えよう。その石の上には、それを受ける者のほか、だれも知らない新しい名が記されている。		昼 <input type="checkbox"/>	コロサイ 3:10-11 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。その新しい人には……キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。
第4日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		第6日	午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

主の回復の目標——一人の新しい人を生み出す		
<p>第5週 一人の新しい人のために、キリストの平安にわたしたちの心の中で裁定させ、キリストの言をわたしたちの内に豊かに住ませ、うまずたゆまず祈る</p> <p style="text-align: center;">標 語</p> <p>主の回復の目標は、一人の新しい人(団体の、宇宙的な人)を生み出して、神の永遠の定められた御旨を完成することです。</p> <p>一人の新しい人の実際的な出現に対するかぎ(古い人を脱ぎ捨て、新しい人を着ることは、わたしたちの思いの霊の中で新しくされることです。</p> <p>わたしたちは一人の新しい人の団体の生活のために、キリストをわたしたちのパーソンとして、すべての事でキリストの中へと成長し込み、イエスにあるあの実際にしたがってキリストを学ぶ必要があります。</p> <p>わたしたちがうまずたゆまず祈ることを通して、キリストの平安によって支配され、そしてキリストの言を住ませるとき、主はわたしたちに浸透し、わたしたちをご自身で置き換えます。ついにわたしたちの天然の区別はすべて除かれ、わたしたちは実際において新しい人となります。</p>	<p>第1日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>コロサイ 3:15 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。そして感謝にあふれていなさい。</p> <p>エペソ 2:15 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり。</p>
	<p>第2日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>コロサイ 3:15 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。……</p> <p>エペソ 4:3 平和の結合するきずなの中で、その霊の一を保つことを熱心に努めなさい。</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！
そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

<p>第3日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>コロサイ 3:15-16 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。……キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ……</p> <p>詩 119:130 あなたの言葉が開かれると光を放ち、単純な者たちに理解力を与えます。</p> <p>啓 2:7 耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。……</p>	<p>第5日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>コロサイ 2:6-7 それで、あなたがたはキリスト、主なるイエスを受け入れたのですから。すでに彼の中に根ざしており、そして建造されながら、また教えられたように信仰において堅固にされながら、感謝にあふれて、彼の中で歩きなさい。</p> <p>4:2 うまずたゆまず祈り、感謝しつつ祈りの中で目を覚ましていなさい。</p>
<p>第4日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>レビ 1:1 さて、エホバは集会の天幕の中からモーセを呼んで、彼に語って言われた。……</p> <p>コロサイ 3:16-17 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い、恵みをもって、心から神に向かって歌いなさい。また、あなたがたは何をするにしても、言や行ないにおいて、すべての事を主イエスの御名の中で行ない、彼を通して父なる神に感謝をささげなさい。</p>	<p>第6日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>I テモテ 2:1 そこで、わたしは勧めます。何よりもまず、すべての人のために、願いと、祈りと、とりなしと、感謝とをささげなさい。</p> <p>コロサイ 1:3 わたしたちは、あなたがたのために常に祈り、神であるわたしたちの主イエス・キリストの御父に感謝しています。</p> <p>9 こういうわけで、わたしたちもこの事を聞いた日から、あなたがたのために絶えず祈り、そして願い求めています。……</p> <p>I テサロニケ 5:17 絶えず祈りなさい。</p>